

計画事業番号	00036	事務事業名	フッ化物洗口推進事業	担当部署	保健福祉部健康推進課	電話	1213
--------	-------	-------	------------	------	------------	----	------

【基本情報】

事務区分	■自治事務 □法定受託事務		根拠法令等	北海道歯・口腔の健康づくり8020推進条例			
事務事業開始年度	平成27年度		個別計画等	北広島市健康づくり計画 健康きたひろ21 北広島市子ども・子育て支援プラン			
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 1 章)	支えあい健やかに暮らせるまち
	(第 1 節)	健康づくり・地域医療の充実
	(施策 2)	保健予防の推進
2 対象	4歳児と5歳児クラスの保育園児および小学1学年から6学年の児童(希望者)	
3 目的と内容	永久歯のむし歯を予防し、歯と口腔の健康を保持増進することを目的に、市立保育園の4歳児・5歳児クラスの幼児および市立小学校1年生～6年生の児童を対象にフッ化物洗口を実施する。フッ化物洗口事業実施協議会にて実施後の実施状況や体制について協議する。 【前回推進計画からの変更点】 H29年度～小学校での実施は通年実施等により委託料の増額	
4 実施内容(手段)	28年度まで	市立保育園3園、市立小学校9校にてフッ化物洗口を実施。導入のための職員研修、保護者説明会を開催。フッ化物洗口事業実施協議会にて進行管理を行う。
	29年度	(1)市立保育園3園、市立小学校9校で継続実施 (2)保護者説明会を開催 (3)フッ化物洗口事業実施協議会にて進行管理を行う

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画	計画
(1)保育園、小学校でのフッ化物洗口実施 (2)職員研修、保護者説明会の開催 (3)フッ化物洗口事業実施協議会の開催	(1)実施希望数 保育園104人/小学校 2,591人 (2)職員研修11回 参加数267人、保護者説明会13回 参加数330人 (3)フッ化物洗口事業実施協議会1回	保育園、小学校でのフッ化物洗口実施 フッ化物洗口事業実施協議会	保育園、小学校でのフッ化物洗口実施 フッ化物洗口事業実施協議会	保育園、小学校でのフッ化物洗口実施 フッ化物洗口事業実施協議会	保育園、小学校でのフッ化物洗口実施 フッ化物洗口事業実施協議会	保育園、小学校でのフッ化物洗口実施 フッ化物洗口事業実施協議会	保育園、小学校でのフッ化物洗口実施 フッ化物洗口事業実施協議会

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性		評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。		「拡大」 「現状継続」 「要検討」 「見直し」 「統合」 「休止・廃止」 「終了」
1次評価	現状継続	子どもの永久歯のむし歯予防には有効であり、かつ集団の場における実施により平等に予防が図られることから継続して実施する。		
2次評価	現状継続	現状継続とする。		

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			2,105		3,015		3,297		3,297	
事業額	直接事業費	国支出金	0		0		0		0	
		道支出金	0		0		0		0	
		地方債	0		0		0		0	
		その他特財	0		0		0		0	
		一般財源	2,105		3,015		3,297		3,297	
	① 合計	2,105		3,015		3,297		3,297		
人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	1.00	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00	
	③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	
	④ =②×③	8,400	0	4,200	0	4,200	0	4,200	0	
総事業費①+④			10,505		7,215		7,497		7,497	

【評価指標】

指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	①職員研修参加数	人	—	—	—	—
		実績値	267			
	②保護者説明会参加数	人	—	60	60	60
		実績値	330			
③フッ化物洗口事業実施協議会開催数	目標値	回	1	1	1	1
	実績値		1			
④	目標値					
	実績値					
成果指標	① 保育園実施(希望)率	%	—			
	【希望者数/対象者数】	実績値	93.7			
	② 小学校実施(希望)率	%	—			
	【希望者数/対象者数】	実績値	83.4			
③	目標値					
	実績値					
	【指標の定義(算式等)】					

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	健康な生活を送る上で歯は重要であり、幼児および学童期から永久歯のむし歯を予防することにより、医療費の削減につながる。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	フッ化物洗口事業実施協議会の開催、実施施設への職員研修や保護者説明会など計画通りに進行している。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	—	H28年度途中から導入しており、成果の検証には至らない。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	フッ化物洗口は非常に少ない費用で多数を対象として実施できることから、費用対効果に優れた予防法である。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】

法律の義務付けあり

法律の義務付けなし

【民間活力の活用性評価】
(事業担当部局が評価)

民間等での実施または市民等との協働が可能である。

民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。